当院の体制について

1. 地域医療支援病院について

当院は平成23年4月1日付で福岡県から地域医療支援病院の承認を受けています。地域の医療機関からより詳しい検査や専門的な医療が必要と判断された方に対して適切な医療を提供します。

2. 入院基本料について

当院では、(日勤、夜勤あわせて)入院患者7人に対して1人以上の看護職員を配置しております。 また入院患者25人に対して1人以上の看護補助者を配置しております。

3. DPC対象病院について

当院は入院医療費の算定にあたり、包括評価と出来高評価を組み合わせて計算するDPC対象病院です。 医療機関別係数 1.5807

(基礎係数1.0718 + 機能評価係数 I 0.3868 + 機能評価係数 I 0.0961 + 救急補正係数0.0260)

4. 明細書発行体制について

当院では領収証をお渡しする際、計算の基礎となった項目ごとに記載した明細書を無料で発行しています。明細書が必要でない方はお申し出ください。

5. ハイリスク分娩管理加算に係る人員配置と年間分娩件数について 当院では常勤の産婦人科医11名、助産師23名を配置しております。 令和5年1月から令和5年12月までの分娩件数は499件です。

6. 医療安全対策について

当院では医療事故防止対策、院内感染防止対策を含めた医療安全の意識向上、安全文化の構築を目的として 医療安全推進室を設置しており、職員への教育・指導を行っております。また、事故防止のために患者さん にご協力を依頼することがありますので、よろしくお願いいたします。

7. 感染防止対策について

感染防止対策は、良質・適切な医療提供の基盤となるものです。当院は感染防止対策を病院全体として 取組み感染対策チーム(ICT)が医療施設内における全ての人々を対象として、院内感染発生の予防と 発生時の速やかな対応に努めております。

- 8. 歯科診療にかかる体制について
 - ・医療安全対策について

当院歯科では、患者さんの偶発症に対する緊急時には速やかに救急科と連携をとり適切な対応に努めます。また、院内感染防止についても院内感染対策室を設置しており、歯科診療における医療安全に取り組んでいます。患者さんにとってより安心で安全な歯科治療の提供を行っています。また、自動体外式除細動器(AED)を院内に保有しています。

9. 敷地内禁煙について

当院では、健康への影響と防災の面から周辺の道路も含めて敷地内禁煙となっております。敷地内は高濃度の酸素などが配管されているため、喫煙は固くお断りします。

10. 入院時の食事について

当院では、入院時食事療養(I)の届出を行っており、管理栄養士によって管理された食事を適時(夕方については午後6時以降)、適温で提供しています。

11. 後発医薬品について

当院では、患者さんの医療費負担軽減及び医療保険財政の改善のため、後発医薬品(ジェネリック医薬品)を積極的に使用しております。

ご不明な点等ございましたら、主治医または薬剤師にお尋ねください。

12. 栄養サポートチーム(NST) について

当院では、入院する患者さんの栄養状態を評価し、適切な栄養管理の推進を行っております。患者さんが最適な栄養管理を受け、早期退院や社会復帰ができるように支援します。

13. 緩和ケアチームについて

当院では、入院する患者さんの症状マネージメントを行っております。 患者さんの症状コントロール、QOLの改善・維持ができるように支援します。

14. アレルギー性鼻炎免疫療法について

当院では、アレルギー性鼻炎免疫療法を行っております。

15. 慢性維持透析を行っている方への下肢抹消動脈疾患に関するリスク評価について 当院で慢性維持透析を行っている全ての患者さんに上記評価を行っており、必要に応じて専門的な治療体制を有する循環 器内科、呼吸器外科、心臓血管外科、整形外科、皮膚科、形成外科へご紹介します。

16. 院内トリアージの実施について

当院では夜間/休日又は深夜に受診される患者さんに対して、院内トリアージ基準に基づき医師又は看護師が 患者さんの状態を評価し、緊急度区分に応じて診療の優先順位付けを行います。そのため、診察の順番が前後 する場合もございますが、ご了承ください。

17. 外来腫瘍化学療法診療料について

専任の医師、看護師又は薬剤師が院内に常時1人以上配置され、本診療料を算定している患者さんから電話等による緊急の相談等に24時間対応できる連絡体制を整えています。また、急変時等の緊急時には入院できる体制を確保しております。なお、当院で実施される化学療法のレジメン(治療内容)の妥当性を評価し、承認する委員会を定期的に開催しております。

18. 医薬品の供給体制について

当院では、医薬品の供給が不足した場合に治療計画等の見直しを行う等、適切に対応する体制を有しております。医薬品の供給状況によって投与する薬剤が変更となる可能性がありますが、その場合は患者さんに十分な説明を行います。